

普及センターだより

No.130

MISATO

発行 宮城県美里農業改良普及センター

〒987-0005 遠田郡美里町北浦字笹館5

TEL (0229) 32-3115 E-mail msnokai@pref.miyagi.lg.jp

FAX (0229) 32-2225 URL <https://www.pref.miyagi.jp/site/misato-index/>

(有)氏家農場 ねぎカット工場（農産物処理加工施設）

普及の窓 「令和4年度のスタートに当たって」

美里農業改良普及センター
所長 佐藤 啓一

新型コロナウイルス感染症は、2年を経てなお収束の兆しが見えず、外食需要縮小・民間の米在庫増加により令和3年産主食用米のJ A概算金単価は前年比25%低下しました。加えて燃油・資材・飼料価格高騰もあり、農家経済は負の影響を大きく受けています。

当管内では、土地利用型作物と畜産を主体に、施設や露地の野菜・花き・果樹生産がバランス良く展開されています。涌谷町中心のこねぎ・ほうれんそう、鹿島台地区のトマトなど県内有数の産地があり、美里町では加工業務用ばれいしょ・にんじん・レタスなど需要に応じた取り組みも進められ、更に農家レストランなどアグリビジネスや6次産業化の取り組みもあり、これらの取り組みを広げていくことが大切なポイントと考えます。

普及センターでは、プロジェクト活動を始めたとした現地活動を通じ、担い手である農業経営の経営力強化や水田農業確立、園芸等の生産振興を支援して参りますので、よろしくお願いたします。

令和4年度プロジェクト課題紹介

本年度は3つのプロジェクト課題に取り組みます

土地利用型農業法人の早期経営安定

涌谷町小里地区では、集落営農組織を前身とした「農事組合法人おさとファーム」を組合員15名で設立し、令和4年度の経営面積は、水稻、大豆を合わせて計28.4haとなっています。

法人の経営計画が着実に実行され、持続的な経営が可能になるよう、令和3～4年度の2年間にわたり、具体的な経営計画を策定し、経営管理能力の向上や基幹作物である大豆の栽培技術向上を図り、法人経営確立を支援します。



おさとファーム役員会での経営支援

実需のニーズに応じた「吟のいろは」の品質向上と栽培定着

県オリジナルの酒造好適米「吟のいろは」は、大粒で心白発現率が高く、需要が年々拡大している品種です。

松山町酒米研究会では、実需に求められる品質を確保するため、土づくりや肥培管理等について研究を重ねるなど、会員相互の技術研さんを図っています。今年度は、これまで取り組んできた結果を踏まえ、新たに取り組む生産者の支援を重点的に行いながら、品質向上に向けて生育調査や検討会などの現地指導に取り組んでいきます。

あわせて、県酒造組合等や蔵元等の関係機関への情報発信を強化し、「吟のいろは」に対する実需者の理解促進を図ります。



生産者とともに生育調査

土地利用型農業法人が取り組む加工業務用にんじんの生産安定

美里町では、複数の土地利用型農業法人が水田転作による加工業務用にんじんの生産に取り組んでいます。にんじんは比較的、水稻や大豆との作業競合を避けやすく、加工業務用途は規格が簡素で契約による確実な販売が見込めるため、年々取組面積は増加しています。

本プロジェクトでは、排水対策による湿害回避、肥大性があり割れにくい品種の選定、病虫害防除など、水田転作及び加工業務用途に適応した生産技術の向上を支援していきます。



収穫直前のにんじん

重点的な普及活動の紹介

活動項目	内 容	対 象
新規就農者の確保・育成に関する取組（新規就農）	新規就農者の確保・育成を図るため、就農や研修に関する相談に対応します。また、国の制度等の活用に向けて支援します。	学生 教育機関 農業研修生 新規就農者
グリーンな栽培体系への転換に関する取組（園芸重点）	化学農薬の使用量低減と省力化に資する技術を組み合わせた「グリーンな栽培体系」への転換を図るための取り組みを支援します。	J A新みやぎ みどりの地区 ほうれん草協議会
持続性の高い施設園芸の推進に関する取組（園芸重点）	連作障害回避のための取り組みを支援します。	J A新みやぎ 仙台小ねぎ部会
地域農業担い手の組織化・法人化と経営安定に関する取組（農業経営管理）	地域農業の担い手の組織化・法人化と、法人化後の経営安定化に向けた取り組みを支援します。	対象生産組織
「金のいぶき」による地域活性化に関する取組（地域実情）	「金のいぶき」の生産性及び品質向上を支援します。	管内「金のいぶき」 生産者

農業士の紹介

指導農業士 遠藤 靖之さん

酪農経営を中心とし、水稲や転作等にも取り組んでいます。

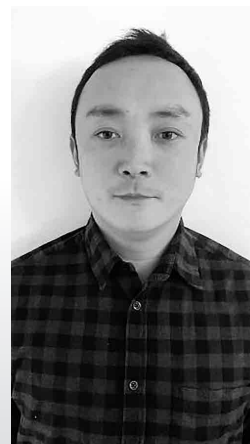
近隣の指導農業士や大学等とともに、スマート農業の現地実証試験等といった先進的な取り組みを実施しており、地域の中心的な担い手です。



指導農業士 菅原 啓緒さん

酪農のほか、繁殖、飼料栽培等の経営も行っています。

農業大学校の生徒や近隣市町の若手生産者を、研修生として受け入れ技術指導を実施しており、後継者育成に貢献されています。



管内農業の動き

通年安定供給に向けて ～ねぎカット工場（農産物処理加工施設）の完工・稼働～

近年、カット野菜は調理の簡便さや廃棄部位なく使い切れることなどを理由に、小売・業務用の需要が高まっています。

このような需要に対応するため、涌谷町の有限会社氏家農場は、生産者として県内初となる、ねぎ類のカット・パック詰めを行う農産物処理加工施設を令和3年3月に完工し、カットねぎ商品の生産・出荷をスタートさせました。

今後は、実需者へのカットねぎ商品の安定供給に向けて、自社における施設栽培面積の拡大による天候に左右されない生産・出荷を目指すとともに、地域の農業者や関係機関と連携した加工・業務用ねぎの生産・出荷体制の構築を図ることで、地域農業をより一層強くけん引することが期待されます。

令和4年度美里農業改良普及センター職員 ・主な担当業務紹介

よろしくお
願い
いたします

新

所長
佐藤 啓一
・作物

新

総括次長
木村 政浩
・野菜
・県民サービス向上
担当責任者

先進技術班

地域農業班

新

技術主任主査(班長)
町 直樹
・作物, 班総括

技術主幹(副班長)
阿部 香
・作物, アグリテック,
農業労働

技術主査
蘇武 真
・野菜, 土壌分析,
試験研究技術の
普及

技術次長(班長)
佐々木 美和
・美里町担当
・作物, 班総括

技術主幹(副班長)
上山 啓一
・大崎市鹿島台担当
・野菜

新

技術主査
曾根 晴佳
・果樹, 制度資金,
GAP, 農産物利
活用

技師
齋藤 憲治
・野菜

新

技師
平海 水緒
・野菜

技術主幹
高橋 真樹子
・涌谷町担当
・花き, 女性農業者,
青年農業者

新

技師
佐藤 結佳
・大崎市田尻・松山担当
・畜産, 農業者, 青年
農業者(4HC)

後藤 りよ
・土壌分析員

※ **新** は、令和4年4月1日付けで新たに配属になった職員